

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業	事業開始年度	平成17年度			作成責任者
担当部局	医政局	担当課室	総務課医療安全推進室			医療安全推進室長 渡辺
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	厚生労働省発医政0703第8号「医療施設運営費等補助金、中毒情報基盤整備事業費補助金及び第三者病院機能評価支援事業費補助金の国庫補助について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	診療の過程において予期し得なかった死亡や診療行為の合併症等での死亡に遭遇した場合に、正確な死因の調査分析を行い、同様事例の再発を防止するための方策を専門的・学際的に検討し広く改善することによって医療安全の推進をはかる					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	患者遺族から解剖の承諾を得た医療関連死についてモデル地域に所在する医療機関からの調査を受け付けた事案を、解剖、診療録や聞き取り調査を行って診療行為と死亡との因果関係の評価を行う。各モデル地域から集積された個別事例について、予防・改善策を検討し広く情報提供する。各モデル地域で本事業に従事する者及びその他関係者を対象にして、診療関連死の調査分析・評価のための人材養成研修を行う。					
実施状況	全国10ヶ所のモデル地域(札幌、宮城、茨城、東京、新潟、愛知、大阪、兵庫、岡山、福岡)で実施。平成21年度は、17件の事例受付を行った。(5年間で105事例)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	127	128	176	177	160
	執行額	110	125	176		
	執行率	86.8%	98.3%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	110	125	176		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	毎年度事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。年数回開催される運営委員会には厚生労働省職員がオブザーバーとして参加し、運営上の問題点の把握・次年度以降への予算制度へのフィードバックを行っている。				
	見直しの余地	5年間の事業で受付事例数が当初の計画よりも少なかったため、平成22年度においては、実施主体の変更(日本内科学会→日本医療安全調査機構)を行うなど今後も受付事例の増加に向けた事業の見直しを行う予定である。具体的には、モデル地域の受付範囲の拡大、死亡時画像診断(AI)の導入、調査分析・評価方法のブラッシュアップによる処理期間短縮、などの取組を行い、かつその取組の検証を行いながら中立的専門機関として全国展開が実現可能な診療関連死の調査分析に関する事業モデルの開発を行う。				
予算・監視の効率化	一部改善(事業の優先度を勘案し縮減) 本事業の必要性を見直し、優先順位を付け会議開催回数等を見直すなど効率化を図ること。					
補記						

厚生労働省  
176百万円

【補助】

A. (社)日本内科学会  
176百万円

業務内容は事業概要に記載

【随意契約】

B. 解剖施設使用料  
19百万円

(上位10施設)  
東京大学 10百万円  
帝京大学 2百万円  
昭和大学 2百万円  
東京女子医科大学 1百万円  
日本医科大学 1百万円  
日本大学 1百万円  
名古屋大学 0.5百万円  
大阪府監察医事務所 0.5百万円  
新潟大学 0.5百万円  
神戸大学 0.5百万円

補助事業者に対して解剖用の施設提供

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)

A.(社)日本内科学会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
給与費	担当の常勤職員・看護師等	73			
諸謝金	解剖協力医、運営委員会ほか	53			
解剖費及び文書料	東京大学ほか (解剖施設使用料)	19			
賃金	事務員	12			
旅費	委員会出席旅費	8			
使用料及び賃借料	事務局設置使用料、賃料	4			
消耗品費	各事務局消耗品ほか	3			
その他	通信運搬費、会議費等	4			
計		176	計		0
B.東京大学			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
施設使用料	解剖施設の使用料	10			
計		10	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)